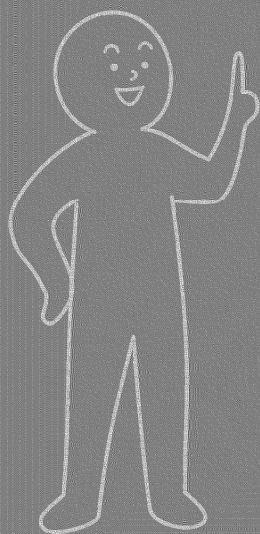


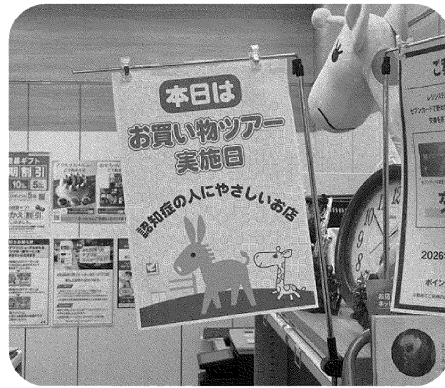
第2章

笑顔が生まれた 事例集



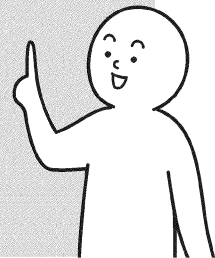
「いきいきケース ① 買い物ツアー

「1人での買い物は難しくなったけど、誰かのサポートがあれば買い物を楽しみたい！」イトーヨーカドー新百合ヶ丘店とおれんじあさおでは、月に1回「ロバの日」を開催、一緒にお買い物を楽しみ、帰りはみんなで行きつけのカフェでお茶を楽しんでいます。



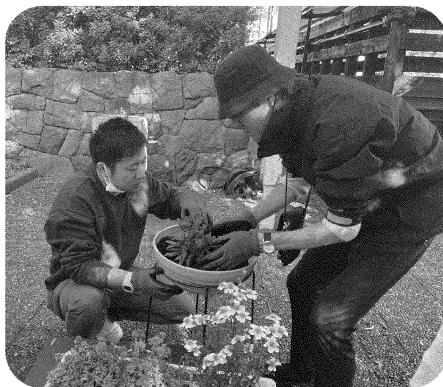
- ◇03 外にでかける
- ◇07 美味しさを味わう
- ◇02 得意なことや好きなこと
の組み合わせですね。

「スローショッピング」は、認知症の人や高齢者が急がず、自分のペースで買い物を楽しめるようにする取組で、各地で始まっています。



“いきいきケース ② おでかけイベント

仲間と一緒に出かけたい。「NPO 法人マイ Way」と「若年認知症グループだんどん」は川崎市緑化センターで仲間や家族と一緒に花壇づくりに挑戦しました。さわやかな秋風に吹かれながら花壇づくりを楽しむと、できあがった作品に皆さんにっこり！



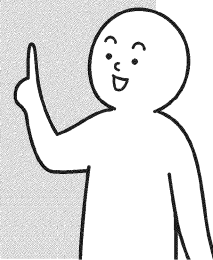
◇06 家族とすごす

◇09 ふわりとした癒し

◇03 外にでかける
の組み合わせですね。

季節に合わせたお出かけも、友人や家族と一緒にできるとより一層楽しみが広がりますね。

おしゃべりが苦手な男性陣も園芸となるといきいきされてますね。



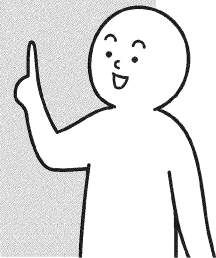
“いきいきケース ③ みんなで集まる

中原区で活動している「ポーラスター」は、週に2回区役所の芝生広場でラジオ体操を楽しんでいます！ また、フレイル予防・認知症予防などの講座も開催しています。誰でも気軽に「ここに来るだけで元気になれる！」そんな居場所です。



- ◆01 つながり、お話しする
 - ◆03 外にでかける
 - ◆08 身体を動かす
- の組み合わせですね。

認知症があってもなくても、ここに来るといつもの仲間に出会える。認知症サポーターを中心に地域で認知症の人や家族を支える取り組みは「チームオレンジ」と呼ばれています。



“いきいきケース ④ ロバ隊長づくり

コロナ禍の令和3年、楽しみだった認知症カフェの開催ができず、カフェメンバーで手芸好きの3人が集まり、認知症サポーターキャラバンのマスコットである「ロバ隊長」づくりがはじまりました。令和7年現在、市内では20か所以上のロバづくりの活動があります。



- ◆01 つながり、お話しする
- ◆02 得意なことや好きなこと
- ◆04 役立つ実感
の組み合わせですね。

認知症の人や家族も一緒に取り組めるこの活動は市内各所に広がり、今では認知症サポーター養成講座を受けた小学生たちも「ロバ隊長」を身に付けてくれています。

